

広報

はちおうじの教育

10.15
2019年(令和元年)
No.100

～あふれる元気 かがやく心 仲間とともに はばだけ未来へ～



おかげさまで創刊100号!!

広報「はちおうじの教育」は今号で100号。これからも本市の教育行政を分かりやすくお伝えするために、より良い広報紙をめざしていきます。

八王子市の電話相談

保護者の皆さん

総合教育相談室 ☎664・6949

小・中学生の皆さん

こども電話相談 ☎664・3665

子どものいじめに関すること

子どものいじめ相談電話 ☎620・7499

受付時間 月～金曜日(祝・休日を除く)午前8時30分～午後5時

24時間東京都いじめ相談ホットライン

☎ 0120・53・8288

24時間子供SOSダイヤル

☎ 0120・0・78310
なやみ言おう

メロディーが聞こえたら
子どもたちの見守りにご協力を

子どもたちの下校を見守るきっかけづくりとして、松任谷由実さんの「守ってあげたい」を午後2時に防災行政無線で放送しています。



広報紙で振り返るはちおうじの教育の歩み

広報「はちおうじの教育」は創刊以降、教育行政のさまざまなシーンを切り取って、市民の皆さんにお伝えしてきました。100号を迎えた今号では、これまでに発行した記事とともに、本市の教育の歩みを振り返ります。問 学校教育政策課(☎620・7403、FAX 627・8811)

第29号 平成11年9月20日発行

まもなく開館します
中央公民館、生涯学習センター図書館



平成11年、生涯学習に注目が集まる中、市民の皆さんの学習活動の拠点として、中央公民館(現在は生涯学習センターに改称)と生涯学習センター図書館を開館。開館以降、誰もがいつでも学ぶことができる学習機会を提供しています。

創刊号 平成2年7月20日発行

「はちおうじの教育」創刊



「はちおうじの教育」の創刊号。市の教育の現状や施策などを広く市民の皆さんに紹介し、地域・学校・教育委員会などをつなぐ架け橋となることをめざして発行しました。

2003年
(平成15年)

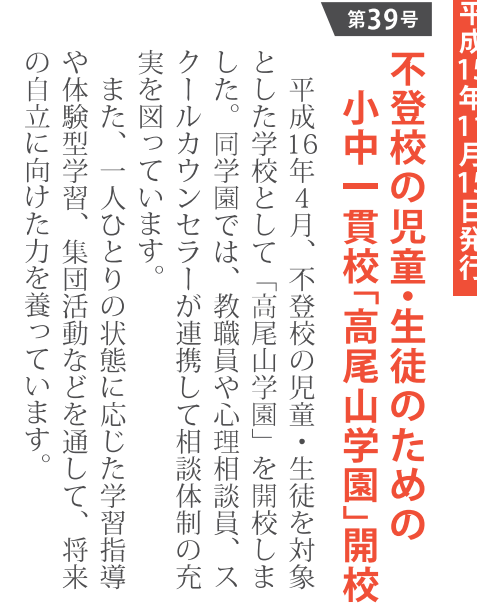
1999年
(平成11年)

1995年
(平成7年)

1990年
(平成2年)


第39号 平成15年11月15日発行

**不登校の児童・生徒のための
小中一貫校「高尾山学園」開校**



平成16年4月、不登校の児童・生徒を対象とした学校として「高尾山学園」を開校しました。同学園では、教職員や心理相談員、スクールカウンセラーが連携して相談体制の充実を図っています。

また、一人ひとりの状態に応じた学習指導や体験型学習、集団活動などを通して、将来の自立に向けた力を養っています。



不登校の児童・生徒のための
小中一貫校「市立高尾山学園」
平成16年4月開校

第17号 平成7年12月20日発行

**変わる中学校教育
——
全ての中学校にパソコン教室を設置**



平成7年は、情報化や国際化といった社会の変化とともに、中学校の授業にも変化が生まれた年でした。中でも、全ての中学校にパソコン教室が設置され、数学や理科などでパソコンを導入した授業が開始されました。当時の記事では、パソコンを活用しながら夢中で学習に取り組む生徒のようすを取り上げています。

現在では、全ての小学校にタブレット型パソコンを配備。中学校へも順次導入を進め、ICTを効果的に活用した分かりやすい授業を実現させていきます。



ICT機器を活用して

新学習指導要領への取り組み 小学5・6年生で外国語活動が始まる

平成21年度から、言語や文化を体験的に学び、グローバル人材を育成することを目的として、全ての小学校で5・6年生を対象に年間10時間以上の外国語活動が始まりました。あれから10年、学習指導要領が再び改訂さ

れ、令和2年4月から3・4年生で外国語活動が開始。さらに5・6年生では英語が教科化されます。外国語によるコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を養います。



英語を楽しく学んで

多摩地区初の施設一体型小中一貫校 「みなみ野小中学校」開校

平成21年4月に、多摩地区初となる施設一体型の小中一貫校「みなみ野小中学校」を開校しま

した。平成23年4月からは、全小・中学校で小中一貫教育を実施。現在までに、4つの小中一貫校を設置し、義務教育9年間を見通した教育活動を通して、発達段階に応じたきめ細かな指導を行ってきました。

令和2年4月には、多摩地区初の義務教育学校となる「いずみの森義務教育学校」を開校し、義務教育9年間を系統立てた教育活動を推進します。



施設	名称	所在地	開校時期
小中一貫校	みなみ野小中学校	多摩市みなみ野	平成21年4月
義務教育学校	いずみの森義務教育学校	多摩市いずみ	令和2年4月

子どもたちの安全はおとなの見守りから



平成17年度から、子どもたちを犯罪から守るために、防犯について指導や助言を行うスクールガード・リーダーの巡回が始まりました。現在でも地域の学校安全ボランティアとともに、登下校時の見守りや通学路のパトロールなどを行い、子どもたちの登下校の安全確保や犯罪の抑止につなげています。

2009年 (平成21年)

スポーツを通じて 市内で国民体育大会を開催

平成25年9月から10月にかけて、東京では54年ぶりに国民体育大会が開催されました。中学生が少林寺拳法競技のデモンストラクション行事に参加したり、小学生がサッカー競技の会場で選手をエスコートしたりと、子

どもたちも大活躍。大会の開催を通して、子どもたちのスポーツへの関心が高まりました。令和元年8月にはエスフォルタアリーナ八王子でスポーツクライミングの世界選手権が開催されるなど、本市は「するスポーツ」だけでなく、「みるスポーツ」や「支えるスポーツ」の視点から、市民の皆さんのスポーツに親しむ機会を充実させています。



世界レベルを身近に体感

教育委員の就退任について

9月30日に任期満了により退任した村松直和委員の後任に、川島弘嗣氏が10月1日に就任しました。

新教育委員あいさつ



▲川島弘嗣
新教育委員

このたび、

教育委員を拝命いたしました川島弘嗣です。私はこの数年、小学校のPTA会長、

八王子市立小学校PTA連合会会長を務め、多くの保護者や教員、行政の方と交流をもたせていただきました。保護者や地域の皆さんの意向を反映し、地域の状況に応じた教育行政への展開を促す役割として、子どもの教育に携わる各団体からの推薦を受けて、保護者の代表として就任した次第です。

これからの社会は、今までとは比べものにならないほどの変化が予想されます。そんな時代にも柔軟に対応できる人材に育ってもらえるように、保護者や現場の率直な声を行政に届け、さらに充実した八王子の教育行政となるように取り組んでまいります。

子どもたちはもちろんですが、教育に携わるすべての人が誇りと自信をもって「八王子で育つてよかった」、「八王子で育つてよかった」と思えるように、微力ではございますが、精一杯務めてまいります。

教育委員会定例会を開催

令和元年7月から9月まで定例会を6回開催しました。主な内容をお知らせします。

【協議事項】

○八王子市歴史文化基本構想(素案)について

【報告事項】

○特別支援教育シンポジウムの実施結果について

定例会は、公開していません。傍聴を希望される方は、当日、直接会場にお越しください。問い合わせは、教育総務課(☎620・7323、☎627・8811)へ。

今後の定例会開催日程(予定)

日時	会場
10月23日(水) 午前9時30分～	市役所舎 本庁舎
11月13日(水) 午前9時30分～	

定例会の内容や開催日程など、詳しくは市のホームページをご覧ください。

教科書採択の結果

令和2年度から市立小学校で使用する教科用図書(教科書)が8月7日に開催された第8回定例会にて採択されました。

教科書名など、詳しくは市のホームページをご覧ください。

問い合わせは指導課(☎620・7405、☎627・8811)へ。

はちおうじの
オリンピック・パラリンピック教育

☎指導課(☎620・7405、☎627・8811)



ゴールボールを通じて得た経験や教訓を聴いて



音をたよりにボールをキャッチ!

四谷中学校で、女子ゴールボールで北京パラリンピック競技大会に出場した高田朋枝選手を講師に招いて授業を行いました。

授業では、ゴールボールを子どもたちが体験。子どもたちは「目隠しをして前が見えない状態なので距離感がつかみづらかった。とても難しいスポーツだと感じた」などと話していました。

また、高田選手は「視力が低下してからこれまでの間、たくさんの人たちに支えてもらったので頑張ることができた。これからは自分の頑張りで多くの方に喜んでもらえるように、東京2020パラリンピック競技大会の日本代表をめざしていきたい」と次の目標への意気込みを語りました。

「はちおうじっ子ホームページ」で子ども向けに情報を発信しています。



こちらから
ご利用を

